



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月4日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 千葉銀行  
コード番号 8331 URL <https://www.chibabank.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 米本 努  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 官澤 太郎 (TEL) 043-245-1111  
四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
特定取引勘定設置の有無 有  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	177,636	2.3	65,031	11.8	45,366	11.9
2021年3月期第3四半期	173,547	△5.5	58,140	△1.2	40,518	△1.2

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 50,738百万円 (△46.6%) 2021年3月期第3四半期 95,093百万円 (90.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	61.04	61.01
2021年3月期第3四半期	54.54	54.45

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	18,514,359	1,070,708	5.7
2021年3月期	17,898,168	1,041,756	5.8

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 1,070,708百万円 2021年3月期 1,041,128百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末株式引受権－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
2022年3月期	—	11.00	—		
2022年3月期（予想）				13.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,500	5.1	52,000	4.7	70.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期3Q	815,521,087株	2021年3月期	815,521,087株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2022年3月期3Q	78,365,150株	2021年3月期	72,602,717株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期3Q	743,194,880株	2021年3月期3Q	742,883,229株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 会計方針の変更 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
2022年3月期第3四半期決算 説明資料 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金など資金運用収益の増加を主因に、前年同期比40億88百万円増加し1,776億36百万円となりました。経常費用は、預金利息など資金調達費用の減少を主因に、前年同期比28億1百万円減少し1,126億5百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前年同期比68億90百万円増加し650億31百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比48億47百万円増加し453億66百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

総資産の当第3四半期連結会計期間末残高は、前年度末比6,161億円増加し18兆5,143億円となりました。

主要な勘定残高といたしましては、預金は、さまざまな金融商品・サービスを品揃えし、家計のメインバンクとしてご利用いただくことを目指して活動したことから、個人預金を中心に前年度末比3,317億円増加し14兆4,195億円となりました。貸出金は、お客さまのお借入のニーズに積極的にお応えしたことから、前年度末比3,416億円増加し11兆5,080億円となりました。また、有価証券は、前年度末比683億円増加し2兆4,695億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①連結業績予想について

2021年11月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

※なお、上記の業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としております。実際の業績は、今後想定されるさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示します。

②期末配当予想の修正について

2022年3月期の期末配当金につきましては1株あたり11円を予定しておりましたが、株主の皆さまの日頃のご支援に報いるため、2円増配し1株あたり13円に修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「2022年3月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	3,615,356	3,739,684
コールローン及び買入手形	81,039	110,072
買現先勘定	19,999	29,999
買入金銭債権	20,600	24,727
特定取引資産	157,955	181,693
金銭の信託	21,647	20,451
有価証券	2,401,246	2,469,598
貸出金	11,166,329	11,508,009
外国為替	6,725	6,031
その他資産	248,729	268,325
有形固定資産	126,881	126,825
無形固定資産	14,447	14,580
退職給付に係る資産	13,662	16,502
繰延税金資産	4,015	4,014
支払承諾見返	32,388	27,980
貸倒引当金	△32,855	△34,138
資産の部合計	17,898,168	18,514,359
<b>負債の部</b>		
預金	14,087,833	14,419,536
譲渡性預金	455,450	434,225
コールマネー及び売渡手形	463,298	616,827
売現先勘定	10,792	15,363
債券貸借取引受入担保金	279,072	267,340
特定取引負債	16,792	15,430
借入金	1,198,092	1,298,284
外国為替	505	362
社債	83,160	98,908
信託勘定借	3,743	7,100
その他負債	177,239	189,055
退職給付に係る負債	727	730
役員退職慰労引当金	190	134
睡眠預金払戻損失引当金	1,140	878
ポイント引当金	634	794
特別法上の引当金	21	25
繰延税金負債	34,858	40,246
再評価に係る繰延税金負債	10,470	10,425
支払承諾	32,388	27,980
負債の部合計	16,856,412	17,443,651

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
資本金	145,069	145,069
資本剰余金	122,134	122,134
利益剰余金	676,994	705,286
自己株式	△49,121	△53,102
株主資本合計	895,076	919,388
その他有価証券評価差額金	139,614	142,556
繰延ヘッジ損益	△5,762	△3,072
土地再評価差額金	9,931	9,827
退職給付に係る調整累計額	2,268	2,008
その他の包括利益累計額合計	146,051	151,320
新株予約権	628	-
純資産の部合計	1,041,756	1,070,708
負債及び純資産の部合計	17,898,168	18,514,359

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 （四半期連結損益計算書）  
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
経常収益	173,547	177,636
資金運用収益	101,680	105,276
（うち貸出金利息）	77,684	77,494
（うち有価証券利息配当金）	22,512	25,270
信託報酬	5	75
役務取引等収益	39,337	41,081
特定取引収益	4,068	3,532
その他業務収益	5,255	3,275
その他経常収益	23,200	24,395
経常費用	115,407	112,605
資金調達費用	9,608	7,059
（うち預金利息）	1,260	511
役務取引等費用	13,077	13,227
その他業務費用	1,481	885
営業経費	70,496	68,502
その他経常費用	20,742	22,929
経常利益	58,140	65,031
特別利益	0	88
固定資産処分益	0	88
特別損失	60	202
固定資産処分損	60	188
減損損失	-	13
税金等調整前四半期純利益	58,080	64,917
法人税、住民税及び事業税	16,009	16,249
法人税等調整額	1,553	3,302
法人税等合計	17,562	19,551
四半期純利益	40,518	45,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	40,518	45,366

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	40,518	45,366
その他の包括利益	54,575	5,372
その他有価証券評価差額金	52,811	2,898
繰延ヘッジ損益	1,165	2,689
退職給付に係る調整額	432	△259
持分法適用会社に対する持分相当額	165	43
四半期包括利益	95,093	50,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,093	50,738



（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（5）会計方針の変更

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これによる当第3四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第8項に従いデリバティブ取引の時価算定における時価調整手法について、市場で取引されるデリバティブ等から推計される観察可能なインプットを最大限利用する方法へと見直ししております。当該見直しは時価算定会計基準等の適用に伴うものであり、当行は、時価算定会計基準第20項また書きに定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に反映しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が639百万円減少、特定取引資産が170百万円減少、その他資産が1,033百万円減少、特定取引負債が12百万円減少、その他負債が271百万円減少、繰延税金資産が280百万円増加しております。

また、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

これにより、その他有価証券のうち国内株式及び投資信託の評価については各四半期連結会計期間末前1カ月の市場価格の平均等による時価法から、第1四半期連結会計期間末より各四半期連結会計期間末日の市場価格等に基づく時価法に変更しております。

（6）重要な後発事象

該当事項はありません。

## 2022年3月期第3四半期決算 説明資料

### 1. 損益の状況 (単体・連結)

○単体のコア業務純益は前年同期比67億円増加の602億円、経常利益は前年同期比87億円増加の620億円、四半期純利益は前年同期比63億円増加の448億円となりました。

また、連結の経常利益は前年同期比68億円増加の650億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比48億円増加の453億円となりました。

○なお、2022年3月期の業績予想に対する進捗率(純利益ベース)は単体で91.4%、連結で87.2%と順調に推移しております。

#### 【単体】

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2022年3月期 (公表値)	(参考) 2021年3月期
		前年同期比			
業 務 粗 利 益	124,852	6,446	118,406		156,044
資 金 利 益	101,970	6,819	95,151		124,581
役 務 取 引 等 利 益	19,558	1,285	18,272		26,171
特 定 取 引 利 益	878	△336	1,215		1,763
そ の 他 業 務 利 益	2,445	△1,321	3,766		3,527
うち国債等債券損益	863	751	112		△376
経費(除く臨時処理分)(△)	63,719	△1,011	64,730		86,033
業務純益(一般貸引繰入前)	61,133	7,458	53,675		70,011
<b>コ ア 業 務 純 益</b>	<b>60,269</b>	<b>6,706</b>	<b>53,563</b>		<b>70,387</b>
除く投資信託解約損益	57,011	7,292	49,718		66,241
一般貸倒引当金純繰入額①(△)	383	△940	1,324		3,239
業 務 純 益	60,750	8,399	52,351		66,771
臨 時 損 益	1,306	327	978		△2,533
うち不良債権処理額②(△)	2,362	△1,009	3,371		7,171
うち株式等関係損益	2,417	△2,048	4,466		5,819
<b>経 常 利 益</b>	<b>62,056</b>	<b>8,726</b>	<b>53,330</b>	<b>69,000</b>	<b>64,237</b>
特 別 損 益	△52	△2	△49		△315
<b>四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益</b>	<b>44,833</b>	<b>6,368</b>	<b>38,465</b>	<b>49,000</b>	<b>45,698</b>
与信関係費用(①+②)(△)	2,745	△1,950	4,696		10,411

注. コア業務純益=業務純益(一般貸引繰入前)-国債等債券損益

#### 【連結】

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	2022年3月期 (公表値)	(参考) 2021年3月期
		前年同期比			
経 常 利 益	65,031	6,890	58,140	75,500	71,819
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	45,366	4,847	40,518	52,000	49,641

## 2. 貸出金・預金の残高（単体・末残）

○貸出金は、事業者向け貸出の増加を主因に、2021年9月末比303億円増加の11兆5,515億円となりました。  
 ○預金は、個人預金の増加を主因に、2021年9月末比2,975億円増加の14兆4,364億円となりました。

(単位：億円)

	2021年12月末	2021年9月末比	2021年9月末	(参考) 2020年12月末
	<b>貸出金</b>	<b>115,515</b>	<b>303</b>	<b>115,211</b>
国内向け貸出	112,992	186	112,806	108,539
事業者向け貸出	68,801	259	68,541	65,527
消費者ローン	40,003	258	39,745	38,930
うち住宅ローン	38,115	238	37,877	37,090
公共向け貸出	4,187	△331	4,518	4,081
うち中小企業等貸出 (中小企業等貸出比率)	93,327 (82.59%)	299 (0.12%)	93,027 (82.46%)	89,873 (82.80%)
海外向け貸出	2,523	117	2,405	2,179
<b>預金</b>	<b>144,364</b>	<b>2,975</b>	<b>141,388</b>	<b>136,857</b>
国内	141,663	2,987	138,676	134,014
個人	105,509	2,600	102,909	100,052
法人	29,127	583	28,544	27,519
公共	7,025	△196	7,221	6,442
海外店等	2,700	△11	2,712	2,843

注. 中小企業等貸出比率＝中小企業等貸出／国内向け貸出

(参考) 投資信託等

(単位：億円)

	2021年12月末	2021年9月末比	2021年9月末	(参考) 2020年12月末
投資信託残高	3,338	189	3,148	2,726

(単位：億円)

	2021年12月末	2021年9月末比	2021年9月末	(参考) 2020年12月末
個人年金保険等残高	8,634	△19	8,654	8,817

### 3. 利鞘（国内業務部門）（単体）

（単位：％）

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)	(参考) 2021年3月期
		前年同期比		
(1) 資金運用利回 (A)	0.83	△0.06	0.90	0.89
貸出金利回 (B)	0.89	△0.02	0.92	0.92
有価証券利回	1.56	0.15	1.41	1.35
(2) 資金調達原価 (C)	0.51	△0.05	0.56	0.56
預金等利回 (D)	0.00	△0.00	0.00	0.00
経費率	0.57	△0.03	0.61	0.61
(3) 総資金利鞘 (A)－(C)	0.32	△0.02	0.34	0.33
預貸金利差 (B)－(D)	0.89	△0.03	0.92	0.92

注. (1) 及び (2) については小数点第2位未満切捨て、(3) については、(1) 及び (2) で計算した小数点第2位未満切捨て後の数値を差引し算出しております。

### 4. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：百万円、％）

	2021年12月末	2021年9月末比	2021年9月末	(参考) 2020年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,492	△1,063	16,556	15,316
危険債権	56,246	△69	56,316	56,151
要管理債権	40,222	△859	41,081	43,904
合計	111,961	△1,992	113,953	115,372
正常債権	11,534,924	35,036	11,499,887	11,064,431
総与信残高	11,646,885	33,044	11,613,841	11,179,804
不良債権比率	0.96	△0.01	0.98	1.03

注. 総与信残高：貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾、有価証券中の当行保証付私募社債。なお、当行保証付私募社債については時価で計上しております。

5. リスク管理債権の状況 (単体・連結)

【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年12月末		2021年9月末	(参考) 2020年12月末
		2021年9月末比		
破綻先債権額	1,027	△211	1,238	1,426
延滞債権額	70,003	△961	70,965	69,415
3カ月以上延滞債権額	1,159	116	1,043	2,568
貸出条件緩和債権額	39,062	△975	40,038	41,335
合計	111,253	△2,032	113,285	114,746
貸出金残高(末残)	11,551,548	30,388	11,521,160	11,071,970
貸出金残高比	0.96	△0.02	0.98	1.03

【連結】

(単位：百万円、%)

	2021年12月末		2021年9月末	(参考) 2020年12月末
		2021年9月末比		
破綻先債権額	845	△160	1,005	1,281
延滞債権額	68,618	△683	69,302	68,519
3カ月以上延滞債権額	1,159	116	1,043	2,568
貸出条件緩和債権額	39,063	△975	40,039	41,337
合計	109,687	△1,702	111,390	113,706
貸出金残高(末残)	11,508,009	30,450	11,477,558	11,031,634
貸出金残高比	0.95	△0.01	0.97	1.03

6. 有価証券の状況

(1) 時価のある有価証券の評価差額・含み損益 (単体・連結)

【単体】

(単位：億円)

	2021年12月末				2021年9月末			
	時価	評価差額・含み損益			時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	85	4	4	—	84	5	5	—
その他有価証券	23,958	1,874	2,010	135	23,725	1,997	2,140	142
株式	2,309	1,405	1,445	39	2,431	1,518	1,561	43
債券	10,506	8	23	15	10,331	13	26	12
その他	11,141	460	541	80	10,962	465	551	86
うち外国債券	5,396	26	59	32	5,281	62	84	22

【連結】

(単位：億円)

	2021年12月末				2021年9月末			
	時価	評価差額・含み損益			時価	評価差額・含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的	85	4	4	—	84	5	5	—
その他有価証券	24,166	2,042	2,178	136	23,955	2,186	2,329	143
株式	2,491	1,566	1,606	39	2,635	1,701	1,745	43
債券	10,506	8	23	15	10,331	13	26	12
その他	11,168	467	548	80	10,988	471	557	86
うち外国債券	5,396	26	59	32	5,281	62	84	22

注1. 「評価差額・含み損益」は、満期保有目的有価証券については(連結)貸借対照表計上額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を、その他有価証券については(連結)貸借対照表計上額(時価)と取得価額との差額を計上しております。

2. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の信託受益権を含めております。

(2) 有価証券関係損益 (単体)

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		前年同期比	2021年3月期 第3四半期 (9ヵ月)		(参考) 2021年3月期
国債等債券損益	863		751	112		△376
売却益	1,574		54	1,520		2,129
償還益	—		—	—		—
売却損(△)	699		△673	1,373		2,444
償還損(△)	—		—	—		—
償却(△)	10		△24	34		61
株式等関係損益	2,417		△2,048	4,466		5,819
売却益	5,050		404	4,645		6,435
売却損(△)	0		0	—		114
償却(△)	2,632		2,452	179		501

以上